

## 会 議 録

会議名	平成 29 年度 第 4 回 丸亀市行政評価委員会
開催日時	平成 29 年 7 月 28 日（金） 16:30～17:20
開催場所	丸亀市役所 本館 3 階特別会議室
出席者	<p><b>出席委員</b> 赤熊一弘、岩永十紀子、岡本恵子、吉田世津子、佐藤常光、藤川澄子</p> <p><b>欠席委員</b> 森茂</p> <p><b>事務局</b> 市長公室長 山田理恵子 （市長公室政策課）課長 山地幸夫、副課長 富士川貴、担当長 志村芳隆、 主査 宇野大志郎</p>
議 題	<p>1. 外部評価結果報告書について</p> <p>2. その他</p>
傍聴者	0 名
発言者	議事の概要及び発言の要旨
山地政策課長	<p>ただ今より第 4 回丸亀市行政評価委員会を開会します。本日の会議資料の確認をさせていただきます。</p> <p>議事の進行は会長にお願いします。</p>
岡本会長	<p>議事に入ります前に、本日 7 名中 6 名の委員のご出席をいただいておりますので、丸亀市附属機関設置条例の規定に基づき、会議が有効に成立していることをご報告しておきます。</p> <p>早速、報告書案の方をお願いします。4P「評価結果の概要」について、5 段階評価の全体結果に関する内容を加え、成果指標の達成状況に関する個々の取組みについて、総合計画の「主要な施策」の名称に合わせて修正しています。主要な施策ごとの個々の内容の修正については、事務局よりお願いします。</p>
政策課 宇野	＜資料に基づき説明＞
岡本会長	<p>委員の皆さんからいただいた意見をもとに、市の自己評価そのものに対する意見や、一般的な内容で委員会の提言の意味合いからずれるもの、成果指標の結果の状況のみの内容などについては、委員会の提言が、より各担当課に伝わりやすくするため整理しています。</p> <p>まず、No.8「公共施設の充実」の島民割引については、既に実施されているとのことですが、いかがでしょうか。</p>

佐藤委員	定期券割引はありますが、例えば、たまに島民が病院に行く場合などは通常料金ですので、島民にとって唯一の交通手段としての利便性を、さらに考えるべきだと思います。
岡本会長	島民でなくても、病院までタクシーやバスを使うケースもありますので、どこまでサービスを向上させるのかという観点もあり、委員会の総意として、この意見を出すかどうかは検討が必要です。
佐藤委員	高齢者支援の観点から、島のお年寄りの補助を考えられないでしょうか。
吉田委員	島民も含めて、市内全体の福祉施策をまず考える意味では、もう少し議論を深めたうえで提言に入れるべきだと思います。
岩永委員	書き方の問題もあると思います。絶対すべきとするのか、検討すべきとするのか。
佐藤委員	離島航路は、島民にとって市道とも言えるので、本来は負担を減らしてあげるべきだと思います。
岡本会長	市道という考え方からすると、島民だけでなく、島へ遊びに行く人にとっても市道という考えになります。 挙手で採決をとりたいと思います。(掲載する2、掲載しない4) それでは、この意見については割愛ということをお願いします。 続いて、No.18「消防・救急体制の充実」の箇所ですが、いかがでしょうか。
赤熊委員	ありきたりの啓発という表現は、無くてもいいかと思います。
岡本会長	そのように変更したいと思います。次は、No.20「高齢者福祉の充実」です。加入率の減少という表現が、重なっていますので訂正した方がいいと思います。 次のNo.26「子育て支援の充実」の放課後留守家庭児童会の箇所で、成長過程にある児童が適切な時間が過ごせているかという表現について、厚生労働省管轄であり、教育的な視点は削除するというところでよろしいですか。 最後のNo.35「行政運営の最適化」のうち、職員数と財政状況の関係がつかないのと、組織改正や派遣研修に関する内容は一般的な内容ですので、削除すべきと思いますが、よろしいでしょうか。また、窓口サービスアンケートは、本庁全ての窓口や市民総合センターでもすべきという表現に変えるべきだと思います。その他気になるところはないでしょうか。
岩永委員	国際交流の箇所で、英語圏を検討する意見と、身近な外国語圏であるスペイ

吉田委員	<p>ン語圏、中国語圏を推進すべきという意見は、混乱しないでしょうか。</p> <p>提言としては、両方あって良い意見だと思います。</p>
岡本会長	<p>それでは、ただ今の意見を反映して、最終の報告書にしたいと思います。今回の評価結果は、決して優しいものではありません。委員会の意見を心にとめて、今後の対応を考え、次期総合計画の策定にも活かして欲しいと思います。</p>
山田市長公室 長	<p>委員の皆様、本当にありがとうございました。今回の提言のなかで市民の代表の方が思っていることを肝に銘じて、次期総合計画の策定にあたりたいと思います。毎回、膨大な作業をお願いしたにもかかわらず、資料を深く読み込んで質問していただいたり、報告書の表現についても逆に提案をいただき、委員の皆様で折合いをつけながらまとめていただいたことは、本当に頭の下がる思いで、こうした経緯も含めて、事務局が職員に伝える必要があると感じています。今後ともよろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">(会議終了)</p> <p>&lt;会議終了後、市長へ「平成 29 年度丸亀市行政評価（外部評価）報告書」を提出&gt;</p>